

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	利用者の重度化に伴って入浴が困難となった場合や入院が長期化した際の退居に向けた相談は行っている。しかし、家族の戸惑いや不安の軽減のためその内容を明文化して家族や利用者が理解できるようにする必要がある。	契約書、重要事項説明書等に重度化や入院が長期化した際には退居後の介護保険サービスの利用について相談を行う事を明文化し、入居時に説明を行う。	重度化や入院が長期化した際には退居後の介護保険サービスの利用について相談を行う事を契約書、重要事項説明書に記載する。	6ヶ月
2	35	火災訓練については、年2回実施し地域との連携が図れているが水害等の災害時における避難方法についてマニュアル通りに行動できるのか検証が不十分である。	水害等の災害時の避難方法について確認し、職員に周知する。	・火災訓練とは別に、年1回程度災害時の避難方法について確認を行う ・火災訓練と同様に、地域や行政と連携を図る ・避難場所での対応に困らないよう利用者の状況等を記載した一覧を作成し、持ち出せるようにしておく	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。